بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

イスラームの英雄

第 8 巻

ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ

アビシニアでのイスラームの代弁者、二つの翼を持つ人 — クルアーンと真正なハディースに基づいて

قَالَ إِنِّي عَبْدُ ٱللَّهِ ءَاتَىٰنِيَ ٱلْكِتَٰبَ وَجَعَلَنِي نَبِيًّا ﴿٣٠﴾

「（その時）かれ（息子）は言った。「わたしは，本当にアッラーのしもべです。かれは啓典をわたしに与え，またわたしを預言者になされました。」

マルヤム章 19:30

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON

quranscience.my | facebook.com/QuranScienceMY

quranscience.my で無料のデジタル版を読むには、こちらをスキャンしてください

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の本。販売はできません。

謝辞

ご自身の道でなされたあらゆる犠牲を、より良いもので報いてくださるアッラーに讃えあれ。私たちの主、預言者ムハンマド ﷺ と、その家族と教友たち、とりわけ姿も人柄も使徒に似ていた従兄弟であり、楽園で二つの翼を授かったジャアファル・ブン・アビー・ターリブ رضى الله عنه に祝福と平安あれ。

この本を、最愛の妻

ザハラ・モハマド・ラティフ；

愛する子どもたち、

ムハンマド・ハフィズ、ヌール・ハズワニ、アブドゥル・ハキム、ヌール・ヒダヤ、ノル・アキラ、ノル・アティカ；

そして義理の子どもたち、

ファジラ、マレク、ハニン、ファイリザル、フィルワンに捧げます。

『イスラームの英雄』第 8 巻は、ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ رضى الله عنه の生涯を語ります。最初期の入信者の一人であり、アビシニアへ移住したムスリムたちの指導者、ナジャーシー王の前でのイスラームの代弁者、貧しい人々の父、そしてムウタで殉教した二番目の司令官です。この知識が「役に立つ知識（イルムン・ユンタファウ・ビヒ）」となりますように。

この電子書籍の表紙について

この電子書籍の表紙には、人間も動物も描かれていません。描かれているのは、夜明けの***紅海***です。昇る朝日に輝く穏やかな波と、対岸に見える***アビシニアの緑の山々***。ジャアファルとムスリムたちは、信仰を守るために移住したとき、この海を渡りました（集団章 39:10）。

海の真ん中には、***使い古された帆を張った木の小舟***が進んでいます。アッラーの使徒 ﷺ が「船の人々よ、あなたがたには二つのヒジュラ（移住）がある」（『サヒーフ・ブハーリー』4231）と言われた「船の人々」を思い起こさせます。

雲を破る夜明けの光は、迫害の後の希望を表しています。アビシニアでムスリムたちは公正な王のもとに安らぎを見いだし、ジャアファルはその王の前でイスラームの光を伝えました。

下部の***紺色の帯***は、***細い金色の線***に縁取られ、著者名が記される場所です。『イスラームの英雄』の表紙がすべてそろうよう、第 1 巻から第 7 巻までの表紙と同じ形にしています。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ 5
1. ジャアファルとは誰か 6
2. アッバースのもとで育つ 7
3. 最初期の入信者の一人 8
4. 「アッラーの大地は広い」 9
5. アビシニアへの移住 10
6. ナジャーシーの宮廷に来たクライシュの使者 11
7. ナジャーシーの前でのジャアファルの演説 12
8. マルヤム章と預言者イーサーの位置 13
9. 真理を知る人々の涙 15
10. ナジャーシーと遠くからの葬儀の礼拝 16
11. 船の人々とハイバルの勝利 18
12. 「あなたは姿も人柄も私に似ている」 21
13. 貧しい人々に最も良い人 23
14. ムウタ：二番目の司令官 25
15. 五十の傷、背中には一つもなし 27
16. アッラーの使徒ﷺの涙と思いやり 29
17. ズル・ジャナーハイン：楽園の二つの翼 31
18. ジャアファルの家族 33
19. ジャアファルの人柄 34
20. ジャアファルの物語の典拠 35
21. ジャアファルの物語の人物 37
22. ジャアファルの物語の場所 38
23. ジャアファルの生涯の年表 39
24. ジャアファルについてよくある質問 40
25. 教訓と結び 42
参考文献 43
支援と寄付 45

色の見方：緑の枠 = クルアーンの節；金色の枠 = ハディース；茶色の枠 = スィーラの注（スィーラ書の伝承）；青い表 = 比較。

ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ

マディーナで、アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما には一つの習慣がありました。ジャアファルの息子に会うたびに、こうあいさつしたのです。*「□□□□□□□□□□□□□□□ □□□ □□□□□ □□□ □□□□□□□□ □□□□□□□□□□」* ― *「二つの翼を持つ人の息子よ、あなたに平安あれ」*（『サヒーフ・ブハーリー』3709）。その二つの翼を授かった人こそ、***ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ*** رضى الله عنه です。

ジャアファルはアッラーの使徒 ﷺ の従兄弟で、アリー・ブン・アビー・ターリブの兄です。最初期の入信者の一人であり、***アビシニア***へ移住したムスリムたちの指導者、そして***ナジャーシー***王の前での彼らの代弁者でした。アッラーの使徒 ﷺ は彼に「あなたは姿も人柄も私に似ている」と言われました。彼は***ムウタ***で二番目の司令官として殉教し、アッラーはその両手の代わりに楽園で二つの翼を授けられました。

この電子書籍は***『イスラームの英雄』***シリーズの第8巻です。これまでの巻と同じく、ジャアファル رضى الله عنه の物語を、まずクルアーンと真正なハディースから、次に信頼できるスィーラ（預言者伝）と歴史の書から集めています。すべての伝承に出典を示し、有名でも伝承経路が弱い話はそのことを正直に説明します。

ジャアファルの物語は、言葉と剣による勇気の物語です。アビシニアでは明確な論証でイスラームを守り、ムウタでは命をかけてイスラームの旗を守りました。

ジャアファルとは誰か

彼の正式な名は*ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ・ブン・アブドゥルムッタリブ*、ハーシム家のクライシュ族です。父*アブー・ターリブ*は、アッラーの使徒 ﷺ を育て守った叔父です。母は*ファーティマ・ビント・アサド*。クンヤ（通称）は*アブー・アブディッラー*でした。

アブー・ターリブには四人の息子がいました。ターリブ、アキール、ジャアファル、アリーです。伝記の書によれば、兄弟の間にはそれぞれ約十歳の年の差があり、ジャアファルはアリーより十歳年上でした。よく知られた説によれば、彼は約四十一歳で殉教しました。

名前と呼び名

名前・呼び名	説明
ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ	本名
アブー・アブディッラー	クンヤ。息子アブドゥッラーにちなむ
アル＝ハーシミー	アッラーの使徒 ﷺ の家系であるハーシム家の出身
ズル・ジャナーハイン	「二つの翼を持つ人」（『サヒーフ・ブハーリー』3709）
アッ＝タイヤール	楽園で天使とともに「飛ぶ人」（『ジャーミウ・アッ＝ティルミズィー』3763）
アブル・マサーキーン	「貧しい人々の父」。彼らを愛したことから

教訓

ジャアファルはアッラーの使徒 ﷺ に最も近い家系の出身でした。しかし彼の誉れは家柄だけによるものではなく、信仰と移住と奮闘によるものでした。

アッバースのもとで育つ

アブー・ターリブは尊敬される指導者でしたが、財産は少なく子どもは大勢いました。クライシュ族が干ばつと生活の苦しさに見舞われたとき、アッラーの使徒 ﷺ は叔父の*アッバース・ブン・アブドゥルムッタリブ*に、アブー・ターリブの負担を軽くしようと持ちかけました。

歴史の注：二人の子、二人の後見人

アッラーの使徒 ﷺ はアッバースにこう言われたと伝えられます。「あなたの兄弟アブー・ターリブには子どもが多く、人々はご覧のとおり苦しんでいます。彼の負担を軽くしましょう。」こうしてアッラーの使徒 ﷺ はアリーを、アッバースは*ジャアファル*を引き取りました。ジャアファルは入信して自立するまでアッバースのもとで暮らしました。

伝承の評価： スィーラの書に伝えられています。

参照：

イブン・ヒシャーム『預言者伝』（イブン・イスハークからの伝承）；イブン・カスィール『始まりと終わり』。

教訓

アッラーの使徒 ﷺ は、苦しいときにアブー・ターリブの負担を軽くすることで、その恩に報いられました。困難なときに助け合う家族は祝福された家族です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

最初期の入信者の一人

ジャアファルは、アッラーの使徒 ﷺ が*アルカムの家*をムスリムの集会所とされる前、宣教の初期に入信しました。妻の*アスマー・ビント・ウマイス* رضى الله عنها も彼とともにイスラームを受け入れました。

歴史の注：最初期の人々の名簿に

イブン・イスハークは、ジャアファル・ブン・アビー・ターリブとその妻アスマー・ビント・ウマイスを、最初に入信した約三十人の中に数えています。イブン・サアドも、ジャアファルがアッラーの使徒 ﷺ のアルカムの家入り以前に入信したと記しています。

*伝承の評価：*スィーラと伝記の書に伝えられています。

参照：

イブン・ヒシャーム『預言者伝』（イブン・イスハークからの伝承）；イブン・サアド『大列伝』。

教訓

ジャアファルは、イスラームがまだ弱く信者も少ないときに信仰しました。困難な時代の信仰は、勝利の後の信仰よりも価値があります。

「アッラーの大地は広い」

クライシュ族によるムスリムへの迫害はますます激しくなりました。弱い人々、奴隷、守ってくれる者のいない人々は残酷に拷問されました。アッラーの使徒 ﷺ はそのすべてを守ることはできませんでした。このような中で、アッラーはご自身の大地が広いこと、そして耐え忍ぶ者には限りない報酬が与えられることを思い起こさせられました。

集団章 39:10

قُلْ يَٰعِبَادِ ٱلَّذِينَ ءَامَنُواْ ٱتَّقُواْ رَبَّكُمْ ۚ لِلَّذِينَ أَحْسَنُواْ فِى هَٰذِهِ ٱلدُّنْيَا حَسَنَةٌ ۗ
وَأَرْضُ ٱللَّهِ وَٰسِعَةٌ ۗ إِنَّمَا يُوَفَّى ٱلصَّٰبِرُونَ أَجْرَهُم بِغَيْرِ حِسَابٍ ﴿١٠﴾

言ってやるがいい。「信仰するわれのしもべたちよ，主を畏れなさい。現世において善行をなす者には，善い（報酬）がある。アッラーの大地は広いのである。よく耐え忍ぶ者は本当に限りない報酬を受ける。」

訳：三田了一 — quran.com/39:10

解釈学者たちは、この節には信仰を実践できない土地から移住することへの勧めが含まれていると述べています。そこでアッラーの使徒 ﷺ は教友たちに*アビシニア*への移住を許されました。そこには誰も不当に扱わない王がいたからです。

教訓

イスラームは信者に不正に屈せよとは命じません。ある場所で信仰を守れないなら、アッラーの大地は広く、移住における忍耐は限りなく報われます。

アビシニアへの移住

預言者となって5年目、約十人の男性と数人の女性からなる最初のムスリムの一団が、*紅海*を渡ってアビシニア（今のエチオピア）へ向かいました。その後ジャアファル・ブン・アビー・ターリブが妻アスマーとともに出発し、ムスリムたちが次々と続き、女性と子どもを除いても*八十人以上の男性*になりました。

歴史の注：移住者たちの指導者

スィーラの書は、ジャアファルがアビシニアのムスリムたちの指導者であり代弁者であったと伝えています。彼の子どもたちはそこで生まれ、アビシニアで生まれた最初のムスリムの子とされる*アブドゥッラー・ブン・ジャアファル*もその一人です。ジャアファルはアビシニアに約十五年間暮らしました。

*伝承の評価：*スィーラと伝記の書に伝えられていますが、移住者の人数は伝承によって少し異なります。

参照：
イブン・ヒシャーム『預言者伝』（イブン・イスハークからの伝承）；イブン・サアド『大列伝』；イブン・ハジャル『アル＝イサーバ』。

教訓

ジャアファルは信仰を守るために、故郷も家族も財産も後にしました。移住は逃避ではなく、信仰を守り、宣教を続けるための信者の一歩です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ナジャーシーの宮廷に来たクライシュの使者

クライシュ族は、アビシニアでもムスリムたちを安心させておきませんでした。*アムル・ブン・アル＝アース*と*アブドゥッラー・ブン・アビー・ラビーア*という二人の賢い使者を、ナジャーシー王とその将軍たちへの高価な皮革の贈り物とともに送ったのです。

ハディースの注：贈り物と告発

自身もアビシニアに移住したウンム・サラマ رضى الله عنها は、二人の使者がまず将軍一人ひとりに贈り物を渡して支持を求めたと伝えています。それから彼らはナジャーシーに言いました。「王よ、私たちの中の愚かな若者たちがあなたの国に逃げ込みました。彼らは自分たちの民の宗教を捨て、あなたの宗教にも入っていません。私たちもあなたも知らない新しい宗教を持ち込んだのです。彼らを私たちに引き渡してください。」

将軍たちはこの要求を支持しました。しかしナジャーシーは、彼ら自身の説明を聞く前に誰かを引き渡すことを拒み、ムスリムたちを宮廷に呼び寄せました。

伝承の評価： シュアイブ・アル＝アルナウートは『ムスナド』の校訂でその伝承経路を「ハサン（良好）」としています。

参照：

アフマド・ブン・ハンバル『ムスナド』ハディース第 1740 番（ウンム・サラマの伝承）；イブン・ヒシャーム『預言者伝』。

教訓

真理の敵は、贈り物や説得や中傷を用います。ナジャーシーは公正な指導者の姿を示しました。判断を下す前に双方の話を聞いたのです。

ナジャーシーの前でのジャアファルの演説

ムスリムたちは何を言うべきか話し合い、こう決めました。「何が起ころうとも、私たちが知っていること、私たちの預言者が命じられたことを言おう。」彼らを代表して前に出たのは*ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ*でした。

ハディースの注：「王よ、私たちは無明の民でした」

ジャアファルは言いました。「王よ、私たちは無明（ジャーヒリーヤ）の民でした。偶像を拝み、死肉を食べ、醜い行いをし、親族の絆を断ち、隣人を苦しめ、強い者が弱い者を虐げていました。私たちはそのような状態にありましたが、やがてアッラーは私たちの中から一人の使徒を遣わされました。私たちはその家柄も、誠実さも、信頼に値することも、清廉さも知っていました。」

「彼は私たちを、アッラーを唯一の神として崇め、私たちと先祖が拝んでいた石や偶像を捨てるよう呼びかけました。真実を語り、預かり物を返し、親族の絆を保ち、隣人に親切にし、禁じられたことや流血を慎むよう命じました。醜い行い、偽りの言葉、孤児の財産を食い物にすること、貞淑な女性を中傷することを禁じました。私たちは彼を信じ、従いました。そのために私たちの民は私たちを敵視し、拷問しました。それで私たちはあなたの国に来て、ほかの誰よりもあなたを選んだのです。」

伝承の評価： シュアイブ・アル＝アルナウートはその伝承経路を「ハサン（良好）」としています。上の訳は要約です。

参照：

アフマド・ブン・ハンバル『ムスナド』ハディース第 1740 番（ウンム・サラマの伝承）；イブン・ヒシャーム『預言者伝』。

教訓

ジャアファルの演説は、イスラームの教えを最も美しくまとめたものの一つです。無明の闇から、唯一神信仰（タウヒード）と高潔な人格への変化です。効果的な宣教は、真理を明確に、誠実に、礼儀正しく伝えます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

マルヤム章と預言者イーサーの位置

ナジャーシーは尋ねました。「あなたの預言者がアッラーからもたらしたものを何か持っているか。」ジャアファルは「はい」と答え、***マルヤム章***の冒頭（カーフ・ハー・ヤー・アイン・サード）を朗誦しました。ナジャーシーはひげが濡れるまで泣き、司教たちも書物が濡れるまで泣きました。ナジャーシーは言いました。「これとムーサーがもたらしたものは、同じ光の源から出ている。」

翌日、アムル・ブン・アル＝アースは再び試み、ムスリムたちがマルヤムの子イーサーについて大変なことを言っているとナジャーシーに告げました。ナジャーシーがジャアファルに尋ねると、ジャアファルはクルアーンが教えるとおりに答えました。「彼はアッラーのしもべであり、その使徒であり、かれからの霊であり、清らかな処女マルヤムに授けられたかれの御言葉です。」アッラーは預言者イーサー عَلَيْهِ السَّلَامُ の言葉をこう伝えておられます。

マルヤム章 19:30

قَالَ إِنِّي عَبْدُ ٱللَّهِ ءَاتَىٰنِيَ ٱلْكِتَٰبَ وَجَعَلَنِي نَبِيًّا ﴿٣٠﴾

（その時）かれ（息子）は言った。「わたしは，本当にアッラーのしもべです。かれは啓典をわたしに与え，またわたしを預言者になされました。

訳：三田了一 — quran.com/19:30

ハディースの注：地面の小枝

ナジャーシーは地面から小さな小枝を拾い上げて言いました。「アッラーにかけて、マルヤムの子イーサーは、あなたが言ったことをこの小枝ほども超えてはいない。」そしてムスリムたちに言いました。「行きなさい。あなたがたは私の国で安全だ。あなたがたをののしる者は罰金を科される。」彼はクライシュ族の贈り物を返し、二人の使者は失意のうちに帰りました。

伝承の評価： シュアイブ・アル＝アルナウートはその伝承経路を「ハサン（良好）」としています。

参照：

アフマド・ブン・ハンバル『ムスナド』ハディース第 1740 番（ウンム・サラマの伝承）；イブン・ヒシャーム『預言者伝』。

教訓

ムスリムたちの命が彼の答えにかかっていたにもかかわらず、ジャアファルは王を喜ばせるために真理を少しも曲げませんでした。その誠実さこそが彼らを救ったのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

真理を知る人々の涙

クルアーンを聞いて泣いたナジャーシーと司教たちの姿は、真理に対して心のやわらかなキリスト教徒についてのアッラーの御言葉を思い起こさせます。

食卓章 5:83

وَإِذَا سَمِعُوا۟ مَآ أُنزِلَ إِلَى ٱلرَّسُولِ تَرَىٰٓ أَعْيُنَهُمْ تَفِيضُ مِنَ ٱلدَّمْعِ مِمَّا عَرَفُوا۟
مِنَ ٱلْحَقِّ ۖ يَقُولُونَ رَبَّنَآ ءَامَنَّا فَٱكْتُبْنَا مَعَ ٱلشَّٰهِدِينَ ﴿٨٣﴾

あなたはかれらが，使徒に下されたものを聞く時，自分の認めた真理のために，涙を目に溢れさせるのを見るであろう。かれらは言う。「主よ，わたしたちは信仰します。わたしたちを証人の中に書き留めて下さい。

訳：三田了一 — quran.com/5:83

解釈の注：この節は誰について下されたか

イブン・アッバースやサイード・ブン・ジュバイルからの伝承を含め、一部の解釈学者は、この節がナジャーシーとその仲間について、あるいはナジャーシーがアッラーの使徒 ﷺ のもとに送り、クルアーンを聞いて泣いた使節団について下されたと述べています。

伝承の評価： 一部の解釈学者の見解です。この節は、このような性質を持つすべての人を含みます。

参照：

タバリー『ジャーミウ・アル＝バヤーン』（食卓章 5:82〜83）；イブン・カスィール『偉大なるクルアーンの解釈』。

教訓

クルアーンには誠実な心に触れる力があります。宣教者の務めは、それを正しく伝えることです。導きはアッラーのものです。

ナジャーシーと遠くからの葬儀の礼拝

*アスハマ*という名のナジャーシーは、ついにイスラームを受け入れ、長年ムスリムたちを守りました。ヒジュラ暦 9 年に彼が亡くなると、アッラーの使徒 ﷺ はその日のうちに教友たちに知らせられました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 3877 番

حَدَّثَنَا أَبُو الرَّبِيعِ، حَدَّثَنَا ابْنُ عُيَيْنَةَ، عَنِ ابْنِ جُرَيْجٍ، عَنْ عَطَاءٍ، عَنْ جَابِرٍ ـ رضى الله عنه ـ قَالَ النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم حِينَ مَاتَ النَّجَاشِيُّ " مَاتَ الْيَوْمَ رَجُلٌ صَالِحٌ، فَقُومُوا فَصَلُّوا عَلَى أَخِيكُمْ أَصْحَمَةَ ".

訳：

ジャービルは言いました。ナジャーシーが亡くなったとき、預言者 ﷺ はこう言われました。*「今日、一人の正しい人が亡くなった。立ち上がって、あなたがたの兄弟アスハマのために礼拝しなさい。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブー・アッ＝ラビーウ・アッ＝ザフラーニー ← スフヤーン・ブン・ウヤイナ ← イブン・ジュライジ ← アターウ・ブン・アビー・ラバーフ ← ジャービル・ブン・アブドゥッラー رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』援助者たちの美徳の書、ナジャーシーの死の章、ハディース第 3877 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:3877

アッラーの使徒 ﷺ は教友たちと礼拝の場に出て、列を整え、四回タクビールを唱えられました（『サヒーフ・ブハーリー』1245）。ジャアファルと移住者たちを守った王は、アッラーの使徒 ﷺ ご自身によって葬儀の礼拝を捧げられ、「あなたがたの兄弟」と呼ばれたのです。

教訓

ナジャーシーがムスリムたちに示した善意は忘れられませんでした。ジャアファルの誠実な言葉は一人の王が真理を知るきっかけとなり、その報いは審判の日まで続きます。

船の人々とハイバルの勝利

マディーナへのヒジュラの後も、アビシニアのムスリムたちはそこにとどまっていました。ヒジュラ暦 7 年、ジャアファルとその一行は船で帰還し、アッラーの使徒

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ﷺ が*ハイバル*を征服したばかりのときに到着しました。同じ船に乗っていたアブー・ムーサー・アル＝アシュアリーはこう語ります。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 4230 番

حَدَّثَنِي مُحَمَّدُ بْنُ الْعَلاَءِ، حَدَّثَنَا أَبُو أُسَامَةَ، حَدَّثَنَا بُرَيْدُ بْنُ عَبْدِ اللَّهِ، عَنْ أَبِي بُرْدَةَ، عَنْ أَبِي مُوسَى ـ رضى الله عنه ـ قَالَ بَلَغَنَا مَخْرَجُ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم وَنَحْنُ بِالْيَمَنِ، فَخَرَجْنَا مُهَاجِرِينَ إِلَيْهِ أَنَا، وَأَخَوَانِ لِي أَنَا أَصْغَرُهُمْ، أَحَدُهُمَا أَبُو بُرْدَةَ، وَالآخَرُ أَبُو رُهْمٍ ـ إِمَّا قَالَ بِضْعٌ وَإِمَّا قَالَ ـ فِي ثَلاَثَةٍ وَخَمْسِينَ أَوِ اثْنَيْنِ وَخَمْسِينَ رَجُلاً مِنْ قَوْمِي، فَرَكِبْنَا سَفِينَةً، فَأَلْقَتْنَا سَفِينَتُنَا إِلَى النَّجَاشِيِّ بِالْحَبَشَةِ، فَوَافَقْنَا جَعْفَرَ بْنَ أَبِي طَالِبٍ فَأَقَمْنَا مَعَهُ حَتَّى قَدِمْنَا جَمِيعًا، فَوَافَقْنَا النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم حِينَ افْتَتَحَ خَيْبَرَ، ...

訳：

アブー・ムーサーは言いました。私たちがイエメンにいたとき、預言者 ﷺ が現れたという知らせが届きました。そこで私と二人の兄弟――私が一番年下でした――は、私の部族の五十余人の男たちとともに、彼のもとへ移住しようと出発しました。私たちは船に乗りましたが、船は私たちをアビシニアのナジャーシーのもとへ運びました。***そこで私たちはジャアファル・ブン・アビー・ターリブに出会い、皆で一緒に戻るまで彼とともにとどまりました。そして預言者 ﷺ がハイバルを征服されたちょうどそのときに、彼のもとに着いたのです。***.....

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ムハンマド・ブン・アル＝アラー ← アブー・ウサーマ ← ブライド・ブン・アブドゥッラー ← アブー・ブルダ ← アブー・ムーサー・アル＝アシュアリー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』遠征の書、ハイバル遠征の章、ハディース第 4230 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:4230

ハディースの注：「あなたがたには二つのヒジュラがある」

同じハディースの続きで、ウマル・ブン・アル＝ハッターブはアスマー・ビント・ウマイスに言いました。「私たちはヒジュラであなたがたより先んじた。だから私たちのほうがアッラーの使徒 ﷺ により近い権利がある。」アスマーがこのことをアッラーの使徒 ﷺ に伝えると、使徒は言われました。***「彼はあなたがた以上に私に近い権利を持ってはいない。彼と仲間たちには一つのヒジュラがあるが、船の人々よ、あなたがたには二つのヒジュラがある。」*** アスマーによれば、アブー・ムーサーと船の人々は、このハディースを尋ねに次々と彼女のもとを訪れました。この世のどんなことも、それ以上に彼らを喜ばせることはなかったのです。

伝承の評価： サヒーフ（真正）。『サヒーフ・ブハーリー』4231

参照：

『サヒーフ・ブハーリー』4231；『サヒーフ・ムスリム』2503。

歴史の注：「どちらをより喜ぶべきか」

ジャアファルが到着すると、アッラーの使徒 ﷺ は彼を抱きしめ、両目の間に口づけして、「ハイバルの征服とジャアファルの到着と、どちらをより喜ぶべきか私にはわからない」と言われたと伝えられています。

伝承の評価： いくつかの経路で伝えられていますが、その伝承経路についてハディース学者の見解は分かれています。

参照：

ハーキム『アル＝ムスタドラク』；タバラーニー『アル＝ムウジャム・アル＝カビール』；イブン・サアド『大列伝』。

教訓

異国の地で何年も耐えた船の人々の忍耐は無駄になりませんでした。アッラーの使徒 ﷺ は、アッラーの道での彼らの犠牲に対して、二つのヒジュラの報いをもって彼らを称えられました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

「あなたは姿も人柄も私に似ている」

ヒジュラ暦 7 年、ジャアファルはアッラーの使徒 ﷺ とともに***補いのウムラ（ウムラト・アル＝カダー）***に参加しました。一行がマッカを去るとき、ハムザ・ブン・アブドゥルムッタリブの娘が「おじさま！」と呼びながら後を追ってきました。三人の教友が、誰が彼女を引き取るかで言い争いました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 4251 番

حَدَّثَنِي عُبَيْدُ اللَّهِ بْنُ مُوسَى، عَنْ إِسْرَائِيلَ، عَنْ أَبِي إِسْحَاقَ، عَنِ الْبَرَاءِ ـ رضى الله عنه ـ قَالَ لَمَّا اعْتَمَرَ النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم فِي ذِي الْقَعْدَةِ، ... فَخَرَجَ النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم فَتَبِعَتْهُ ابْنَةُ حَمْزَةَ تُنَادِي يَا عَمِّ يَا عَمِّ. فَتَنَاوَلَهَا عَلِيٌّ، فَأَخَذَ بِيَدِهَا وَقَالَ لِفَاطِمَةَ ـ عَلَيْهَا السَّلاَمُ ـ دُونَكِ ابْنَةَ عَمِّكِ. حَمَلَتْهَا فَاخْتَصَمَ فِيهَا عَلِيٌّ وَزَيْدٌ وَجَعْفَرٌ. قَالَ عَلِيٌّ أَنَا أَخَذْتُهَا وَهْىَ بِنْتُ عَمِّي. وَقَالَ جَعْفَرٌ ابْنَةُ عَمِّي وَخَالَتُهَا تَحْتِي. وَقَالَ زَيْدٌ ابْنَةُ أَخِي. فَقَضَى بِهَا النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم لِخَالَتِهَا وَقَالَ " الْخَالَةُ بِمَنْزِلَةِ الأُمِّ ". وَقَالَ لِعَلِيٍّ " أَنْتَ مِنِّي وَأَنَا مِنْكَ ". وَقَالَ لِجَعْفَرٍ " أَشْبَهْتَ خَلْقِي وَخُلُقِي ". وَقَالَ لِزَيْدٍ " أَنْتَ أَخُونَا وَمَوْلاَنَا ".

訳：

バラーウは言いました。預言者 ﷺ がズル・カアダ月にウムラを行われたとき……預言者 ﷺ が（マッカを）出発されると、ハムザの娘が「おじさま！おじさま！」と呼びながら後を追ってきました。アリーは彼女を引き取って手を取り、ファーティマに「あなたの従姉妹を頼む」と言い、ファーティマが彼女を抱きました。それからアリー、ザイド、ジャアファルが彼女のことで言い争いました。アリーは「私が彼女を引き取った。彼女は私の叔父の娘だ」と言い、ジャアファルは「彼女は私の叔父の娘で、彼女の母方のおばは私の妻だ」と言い、ザイドは「彼女は私の兄弟の娘だ」と言いました。預言者 ﷺ は彼女を母方のおばに託し、「母方のおばは母と同じ立場である」と言われました。アリーには「あなたは私の一部であり、私はあなたの一部だ」と言い、***ジャアファルには「あなたは姿も人柄も私に似ている」と言われました。***そしてザイドには「あなたは私たちの兄弟であり、私たちの身内だ」と言われました。

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ウバイドゥッラー・ブン・ムーサー ← イスラーイール・ブン・ユーヌス ← アブー・イスハーク・アッ＝サビーイー ← アル＝バラーウ・ブン・アーズィブ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』遠征の書、補いのウムラの章、ハディース第 4251 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:4251

この少女の母方のおばは、ハムザの妻で、ジャアファルの妻アスマー・ビント・ウマイスの姉妹である***サルマー・ビント・ウマイス***でした（第 1 巻：ハムザ・ブン・アブドゥルムッタリブを参照）。

教訓

アッラーの使徒 ﷺ のジャアファルへのこの称賛は、最も高い称賛です。顔立ちだけでなく、人柄までも使徒に似ていたのです。すべてのムスリムは、姿は似ていなくても、アッラーの使徒 ﷺ の人柄に近づくよう努めることができます。

貧しい人々に最も良い人

しばしば空腹に苦しんだスッファの人々の一人、アブー・フライラ رضى الله عنه は、自分のような貧しい人々に最も親切だったのが誰かを語っています。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 3708 番

حَدَّثَنَا أَحْمَدُ بْنُ أَبِي بَكْرٍ، حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ إِبْرَاهِيمَ بْنِ دِينَارٍ أَبُو عَبْدِ اللَّهِ الْجُهَنِيُّ، عَنِ ابْنِ أَبِي ذِئْبٍ، عَنْ سَعِيدٍ الْمَقْبُرِيِّ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ ... وَكَانَ أَخْيَرَ النَّاسِ لِلْمِسْكِينِ جَعْفَرُ بْنُ أَبِي طَالِبٍ، كَانَ يَنْقَلِبُ بِنَا فَيُطْعِمُنَا مَا كَانَ فِي بَيْتِهِ، حَتَّى إِنْ كَانَ لَيُخْرِجُ إِلَيْنَا الْعُكَّةَ الَّتِي لَيْسَ فِيهَا شَيْءٌ، فَنَشُقُّهَا فَنَلْعَقُ مَا فِيهَا.

訳：

アブー・フライラは言いました。.....***貧しい人々にとって最も良い人は、ジャアファル・ブン・アビー・ターリブでした。彼は私たちを家に連れて行き、家にあるものは何でも食べさせてくれました。中に何も残っていないバターの革袋さえ出してくれたので、私たちはそれを切り開いて、中に残っているものをなめたのです。***

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アフマド・ブン・アビー・バクル ← ムハンマド・ブン・イブラーヒーム・ブン・ディーナール・アル＝ジュハニー ← イブン・アビー・ズィウブ ← サイード・アル＝マクブリー ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』預言者 ﷺ の教友たちの美徳の書、ジャアファル・ブン・アビー・ターリブの美徳の章、ハディース第 3708 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:3708

そのためジャアファルは***アブル・マサーキーン***、つまり「貧しい人々の父」と呼ばれました。この呼び名は伝承経路の弱いいくつかの伝承に見られますが、その意味は上の真正なハディースによって裏付けられています。

教訓

ジャアファルは、わずかでも手元にあるものを与え、客のためには空の容器さえ開けました。気前のよさは豊かさを待ちません。

ムウタ：二番目の司令官

ヒジュラ暦 8 年のジュマーダー・アル＝ウーラー月、アッラーの使徒 ﷺ は 3000 人の兵をムウタに送り、こう言われました。「ザイドが殺されたらジャアファル、ジャアファルが殺されたらアブドゥッラー・ブン・ラワーハ」（『サヒーフ・ブハーリー』4261；第 7 巻：ザイド・ブン・ハーリサを参照）。ザイドが倒れると、ジャアファルがアッラーの使徒 ﷺ の旗を手に取りました。

歴史の注：馬から飛び降りる

ムウタに参加したムッラ族の一人はこう言いました。「アッラーにかけて、ジャアファルが赤毛の馬から飛び降りてその足の腱を切り、それから殺されるまで敵と戦った姿が、今も目に浮かぶようだ。」イブン・イスハークは、ジャアファルが決して退かない決意の印としてそうしたイスラームで最初の人だったと記しています。

伝承の評価： アブー・ダーウードは「この伝承は強くない」と述べ、アルバーニーは「ハサン（良好）」としています。『スナン・アビー・ダーウード』2573

参照：

『スナン・アビー・ダーウード』2573；イブン・ヒシャーム『預言者伝』（イブン・イスハークからの伝承）。

歴史の注：両腕で抱えた旗

スィーラの書によれば、ジャアファルは右手で旗を持ちましたが、右手を切り落とされました。左手で持つと、左手も切り落とされました。それでも彼は殉教するまで両腕で旗を抱きかかえました。戦いながら「なんとすばらしい楽園よ、その近さよ。清らかで冷たいその飲み物よ」と詩を口ずさんでいたとも伝えられます。

伝承の評価： スィーラの書ではよく知られていますが、その細部は『サヒーフ・ブハーリー』にはありません。一方、両手の代わりに与えられた「二つの翼」の呼び名は真正です（『サヒーフ・ブハーリー』3709）。

参照：

イブン・ヒシャーム『預言者伝』（イブン・イスハークからの伝承）；ワーキディー『マガーズィー』；イブン・カスィール『始まりと終わり』。

教訓

ジャアファルは、胸に息がある限りイスラームの旗を落としませんでした。託されたものへの誠実さは、最も苦しいときに試されます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

五十の傷、背中には一つもなし

アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما もムウタで戦いました。戦いの後、彼はジャアファルの遺体のそばに立ち、その傷を数えました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 4260 番

حَدَّثَنَا أَحْمَدُ، حَدَّثَنَا ابْنُ وَهْبٍ، عَنْ عَمْرٍو، عَنِ ابْنِ أَبِي هِلاَلٍ، قَالَ وَأَخْبَرَنِي نَافِعٌ، أَنَّ ابْنَ عُمَرَ، أَخْبَرَهُ أَنَّهُ، وَقَفَ عَلَى جَعْفَرٍ يَوْمَئِذٍ وَهْوَ قَتِيلٌ، فَعَدَدْتُ بِهِ خَمْسِينَ بَيْنَ طَعْنَةٍ وَضَرْبَةٍ، لَيْسَ مِنْهَا شَيْءٌ فِي دُبُرِهِ. يَعْنِي فِي ظَهْرِهِ.

訳：

ナーフィウによれば、イブン・ウマルは、その日殺されたジャアファルのそばに立ったと彼に語りました。（イブン・ウマルは言いました。）*「私は彼の体に、槍の突き傷と剣の切り傷を五十数えた。そのどれ一つとして背中にはなかった。」* つまり後ろ側には、ということです。

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アフマド・ブン・サーリフ ← アブドゥッラー・ブン・ワハブ ← アムル・ブン・アル＝ハーリス ← サイード・ブン・アビー・ヒラール ← ナーフィウ ← アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』遠征の書、シャームの地でのムウタ遠征の章、ハディース第 4260 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:4260

別の伝承では、イブン・ウマルは槍と矢の傷を九十以上と述べています（『サヒーフ・ブハーリー』4261）。イブン・ハジャルは、五十は体の前面だけの傷であり、九十は矢傷を含む全身の傷であると説明しています。

教訓

ジャアファルの傷はすべて前にありました。彼は最後の瞬間まで敵に向かい、逃げるために背を向けることは決してありませんでした。これこそアッラーの約束を確信する信者の勇気です。

アッラーの使徒ﷺの涙と思いやり

マディーナで、アッラーの使徒 ﷺ は知らせが届く前に、涙を流しながらザイド、ジャアファル、イブン・ラワーハの殉教を人々に告げられました（『サヒーフ・ブハーリー』4262）。アーイシャ رضى الله عنها は、知らせが届いたとき使徒が座り込み、その顔に悲しみがはっきりと表れていたと伝えています（『サヒーフ・ブハーリー』1299）。アッラーは殉教者についてこう言われます。

イムラーン家章 3:169

وَلَا تَحْسَبَنَّ ٱلَّذِينَ قُتِلُوا۟ فِى سَبِيلِ ٱللَّهِ أَمْوَٰتًۢا ۚ بَلْ أَحْيَآءٌ عِندَ رَبِّهِمْ يُرْزَقُونَ ﴿١٦٩﴾

アッラーの道のために殺害された者を，死んだと思ってはならない。いや，かれらは主の御許で扶養されて，生きている。

訳：三田了一 — quran.com/3:169

ハディースの注：「ジャアファルの家族に食事を作りなさい」

アブドゥッラー・ブン・ジャアファルによれば、ジャアファルの死の知らせが届いたとき、アッラーの使徒 ﷺ は言われました。「ジャアファルの家族に食事を作りなさい。彼らを忙しくさせる出来事が起きたのだから。」

伝承の評価： アルバーニーによれば「ハサン（良好）」。『スナン・アビー・ダーウード』3132

参照：

『スナン・アビー・ダーウード』3132；『ジャーミウ・アッ＝ティルミズィー』998。

学者たちはこのハディースから、近所の人や親族が亡くなった人の家族のために食事を用意するのがスンナであり、その逆ではないと導き出しています。

教訓

アッラーの使徒 ﷺ は悲しみ、涙を流されましたが、嘆き叫ぶことはされませんでした。そして共同体に、言葉だけでなく行いによって、不幸に見舞われた家族の負担を軽くするよう教えられました。

ズル・ジャナーハイン：楽園の二つの翼

アッラーは、ジャアファルがムウタで失った両手の代わりに、楽園で二つの翼を授けられました。そのため教友たちは、彼の息子を「二つの翼を持つ人の息子」として知っていました。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 3709 番

حَدَّثَنِي عَمْرُو بْنُ عَلِيٍّ، حَدَّثَنَا يَزِيدُ بْنُ هَارُونَ، أَخْبَرَنَا إِسْمَاعِيلُ بْنُ أَبِي خَالِدٍ، عَنِ الشَّعْبِيِّ، أَنَّ ابْنَ عُمَرَ ـ رضى الله عنهما ـ كَانَ إِذَا سَلَّمَ عَلَى ابْنِ جَعْفَرٍ قَالَ السَّلاَمُ عَلَيْكَ يَا ابْنَ ذِي الْجَنَاحَيْنِ.

訳：

シャアビーによれば、イブン・ウマルはジャアファルの息子にあいさつするとき、こう言っていました。 *「二つの翼を持つ人の息子よ、あなたに平安あれ。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アムル・ブン・アリー・アル＝ファッラース ← ヤズィード・ブン・ハールーン ← イスマーイール・ブン・アビー・ハーリド ← アッ＝シャアビー ← アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』預言者 ﷺ の教友たちの美徳の書、ジャアファル・ブン・アビー・ターリブの美徳の章、ハディース第 3709 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:3709

ハディースの注：天使とともに飛ぶ

アブー・フライラによれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われました。*「私は、ジャアファルが楽園で天使たちとともに飛んでいるのを見た。」*そのため彼は*ジャアファル・アッ＝タイヤール*、つまり「飛ぶジャアファル」とも呼ばれます。

*伝承の評価：*ダールッサラームによれば「ハサン（良好）」。ティルミズィーは「ガリーブ（孤立）」と述べていますが、その意味はほかの伝承によって裏付けられています。『ジャーミウ・アッ＝ティルミズィー』3763

参照：

『ジャーミウ・アッ＝ティルミズィー』3763。

イブン・ハジャルなどの学者は、この「翼」とは、アッラーが来世で授けられる特質と栄誉であると説明しています。私たちはその形を想像することなく、それを信じます。

教訓

アッラーのために捧げたものは決して失われません。ジャアファルはこの世で両手を失い、アッラーはその代わりに楽園で二つの翼を授けられました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ジャアファルの家族

ジャアファルの妻*アスマー・ビント・ウマイス*は、高潔な女性教友でした。夫とともにアビシニアに移住し、そこで子どもたちを産みました。ジャアファルの殉教後はアブー・バクル・アッ＝スィッディークと、アブー・バクルの死後はアリー・ブン・アビー・ターリブと結婚しました。

家族	説明
アスマー・ビント・ウマイス	妻。アビシニアに移住し、「二つのヒジュラ」を授かった（『サヒーフ・ブハーリー』4231）
アブドゥッラー・ブン・ジャアファル	長男。アビシニア生まれ。気前のよさで有名
ムハンマド・ブン・ジャアファル	息子。アビシニア生まれ
アウン・ブン・ジャアファル	息子。アビシニア生まれ
アリー・ブン・アビー・ターリブ	弟。第四代カリフ（第 2 巻を参照）
アキール・ブン・アビー・ターリブ	兄

教訓

ジャアファルは、その善行を受け継ぐ家族を残しました。息子アブドゥッラーは父の気前のよさを受け継ぎ、まるで「貧しい人々の父」が息子の中に生き続けているかのようでした。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ジャアファルの人柄

ジャアファルの物語は、勇気と雄弁と思いやりを兼ね備えた一人の信者の姿を描いています。

特質	生涯からの例
早い信仰	アルカムの家以前に入信
犠牲	アビシニアで約十五年間の移住生活
雄弁	ナジャーシーの前での演説（『ムスナド・アフマド』1740）
誠実さ	預言者イーサー عَلَيْهِ السَّلَامُ の位置を隠さず述べた
高潔な人格	「あなたは姿も人柄も私に似ている」（『サヒーフ・ブハーリー』4251）
気前のよさ	「貧しい人々にとって最も良い人」（『サヒーフ・ブハーリー』3708）
勇気	五十の傷、すべて前面に（『サヒーフ・ブハーリー』4260）
報い	楽園の二つの翼（『サヒーフ・ブハーリー』3709）

教訓

ジャアファルは、一人の信者が雄弁な宣教者、気前のよい与え手、勇敢な戦士を同時に兼ねられることを示しました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ジャアファルの物語の典拠

この表は、読者が真正なものと単に有名なだけのものを区別できるよう、それぞれの話の典拠と等級をまとめたものです。

話	典拠	等級
ナジャーシーのための葬儀の礼拝	『サヒーフ・ブハーリー』1245、3877	サヒーフ
アブー・ムーサーとの出会い；ハイバルへの到着	『サヒーフ・ブハーリー』4230	サヒーフ
「あなたがたには二つのヒジュラがある」	『サヒーフ・ブハーリー』4231	サヒーフ
「あなたは姿も人柄も私に似ている」	『サヒーフ・ブハーリー』4251	サヒーフ
貧しい人々にとって最も良い人	『サヒーフ・ブハーリー』3708	サヒーフ
ムウタの三人の司令官	『サヒーフ・ブハーリー』4261	サヒーフ
前面の五十の傷	『サヒーフ・ブハーリー』4260	サヒーフ
アッラーの使徒 ﷺ の涙	『サヒーフ・ブハーリー』4262、1299	サヒーフ
「二つの翼を持つ人の息子」	『サヒーフ・ブハーリー』3709	サヒーフ
ナジャーシーの前での演説	『ムスナド・アフマド』1740	ハサン
天使とともに飛ぶ	『ジャーミウ・アッ＝ティルミズィー』3763	ハサン
ジャアファルの家族への食事	『スナン・アビー・ダーウード』3132	ハサン
ムウタで馬から飛び降りる	『スナン・アビー・ダーウード』2573	ハサン
アッバースのもとで育つ	イブン・イスハーク	スィーラ

話	典拠	等級
右手と左手が切り落とされる	イブン・イスハーク；ワーキディー	スィーラ
「ハイバルか、ジャアファルの到着か」	ハーキム；タバラーニー	見解が分かれる
アブル・マサーキーンという呼び名	ティルミズィー；イブン・マージャ	弱い

ジャアファルの物語の人物

人物	役割
アブー・ターリブ	父。アッラーの使徒 ﷺ の保護者
アッバース・ブン・アブドゥルムッタリブ	彼を引き取った叔父
アスマー・ビント・ウマイス	妻。アビシニア移住の伴侶
ナジャーシー（アスハマ）	公正なアビシニア王。のちにイスラームを受け入れた
アムル・ブン・アル＝アース	ナジャーシーへのクライシュの使者（入信前）
アブドゥッラー・ブン・アビー・ラビーア	クライシュの二人目の使者
ウンム・サラマ	ナジャーシーの宮廷での出来事の伝承者
アブー・ムーサー・アル＝アシュアリー	彼とともに帰還した船の人々の一人
アブー・フライラ	彼の気前のよさの証人
ザイド・ブン・ハーリサ	ムウタの最初の司令官（第 7 巻）
アブドゥッラー・ブン・ラワーハ	ムウタの三番目の司令官
アブドゥッラー・ブン・ウマル	彼の傷を数え、その息子にあいさつした

ジャアファルの物語の場所

場所	出来事
マッカ	誕生と成長；入信
アルカムの家	ここが宣教の拠点となる前にジャアファルは入信
紅海	ムスリムたちがアビシニアへ渡った海
アビシニア（エチオピア）	約 15 年の移住の地；ナジャーシーの宮廷
ハイバル	船の人々がアッラーの使徒 ﷺ に会った地（ヒジュラ暦 7 年）
マッカ（補いのウムラ）	「あなたは姿も人柄も私に似ている」（ヒジュラ暦 7 年）
マディーナ	帰還後の住まい；貧しい人々に開かれた家
ムウタ（ヨルダン南部）	二番目の司令官；殉教（ヒジュラ暦 8 年）

ジャアファルの生涯の年表

年	出来事
ヒジュラ前 約 33 年	マッカのハーシム家に生まれる
若いころ	アブー・ターリブが苦しいときにアッバースに引き取られる
預言者となって間もなく	妻アスマーとともに入信
預言者となって 5 年目	アビシニアへの移住が始まる
アビシニアにて	ナジャーシーの前での演説；子どもたちの誕生
ヒジュラ暦 7 年	ハイバル征服のときに帰還；補いのウムラ
ヒジュラ暦 8 年	ムウタの二番目の司令官；約 41 歳で殉教
ヒジュラ暦 9 年	ナジャーシー死去；アッラーの使徒 ﷺ がマディーナから葬儀の礼拝

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ジャアファルについてよくある質問

この章では、ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ رضى الله عنه についてよく尋ねられる質問に答えます。答えは簡潔にしてあり、詳しくはこれまでの章にあります。

1. ジャアファルの正式な名前は？

ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ・ブン・アブドゥルムッタリブ・アル＝ハーシミー。クンヤはアブー・アブディッラーです。

2. ジャアファルとアッラーの使徒ﷺの関係は？

使徒の従兄弟であり、アリー・ブン・アビー・ターリブの兄です。

3. なぜムスリムたちはアビシニアに移住したのですか？

クライシュ族の迫害のためであり、アビシニアの王が誰も不当に扱わなかったからです。

4. ジャアファルはナジャーシーに何を語りましたか？

無明時代の状態と、彼らを変えたイスラームの教えを語りました（『ムスナド・アフマド』1740）。

5. ジャアファルが朗誦したのはどの章ですか？

マルヤム章の冒頭（カーフ・ハー・ヤー・アイン・サード）です。

6. ナジャーシーはイスラームを受け入れましたか？

はい。アッラーの使徒 ﷺ は彼のために葬儀の礼拝を捧げ、「あなたがたの兄弟」と呼ばれました（『サヒーフ・ブハーリー』3877）。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

7. ジャアファルはいつアビシニアから帰りましたか？

ヒジュラ暦 7 年、アッラーの使徒 ﷺ がハイバルを征服したばかりのときです（『サヒーフ・ブハーリー』4230）。

8.「二つのヒジュラ」とはどういう意味ですか？

船の人々にとっての、アビシニアへの移住とマディーナへの移住の報いです（『サヒーフ・ブハーリー』4231）。

9. アッラーの使徒 ﷺ のジャアファルへの最も有名な称賛は？

「あなたは姿も人柄も私に似ている」です（『サヒーフ・ブハーリー』4251）。

10. ムウタでジャアファルにはいくつの傷がありましたか？

体の前面に五十（『サヒーフ・ブハーリー』4260）、全体では九十以上です（『サヒーフ・ブハーリー』4261）。

11. なぜ彼はズル・ジャナーハインと呼ばれるのですか？

アッラーが彼の両手の代わりに楽園で二つの翼を授けられたからです（『サヒーフ・ブハーリー』3709）。

12. ジャアファルの物語から学ぶ最大の教訓は？

宣教における誠実さ、気前のよさ、そして託されたものを生涯の最後まで守る勇気です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

教訓と結び

ジャアファル・ブン・アビー・ターリブ رضى الله عنه の物語は、マッカでの早い信仰に始まり、アビシニアでの誠実な論証によって広がり、ムウタで最後の息まで抱きかかえた旗で終わります。

教訓	ジャアファルの物語から
信仰のための移住	約 15 年間、故郷を離れた
知恵ある宣教	王の前での明確で礼儀正しい演説
誠実さ	預言者イーサー عَلَيْهِ السَّلَامُ についての真理を曲げなかった
高潔な人格	アッラーの使徒 ﷺ の人柄に似ていた
貧しい人々への愛	家にあるものは何でも与えた
勇気	傷はすべて前面にあった
アッラーの報い	楽園の二つの翼

私たちもジャアファルにならうことができますように。話すときは誠実に、与えるときは気前よく、試練のときは揺るがずに。そしてアッラーが私たちを、アッラーの使徒 ﷺ とその教友たちとともに楽園に集めてくださいますように。

インシャーアッラー、『イスラームの英雄』シリーズは、また別のイスラームの英雄の物語へと続きます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

参考文献

クルアーンと解釈

聖クルアーン、ウスマーン版の本文と三田了一訳。quran.com

タバリー『ジャーミウ・アル＝バヤーン』（食卓章 5:82〜83）。

イブン・カスィール『偉大なるクルアーンの解釈（タフスィール・アル＝クルアーン・アル＝アズィーム）』（イムラーン家章 3:169；食卓章 5:83；マルヤム章 19:30；集団章 39:10）。

ハディース

『サヒーフ・ブハーリー』1245、1299、3708、3709、3877、4230、4231、4251、4260、4261、4262。sunnah.com/bukhari

『サヒーフ・ムスリム』2503。sunnah.com/muslim

『スナン・アビー・ダーウード』2573、3132。sunnah.com/abudawud

『ジャーミウ・アッ＝ティルミズィー』998、3763。sunnah.com/tirmidhi

アフマド・ブン・ハンバル『ムスナド』ハディース第 1740 番（シュアイブ・アル＝アルナウート校訂）。

スィーラ、歴史、伝記の書

イブン・ヒシャーム『預言者伝（アッ＝スィーラ・アン＝ナバウィーヤ）』（イブン・イスハークからの伝承）。

ワーキディー『マガーズィー（遠征記）』。

イブン・サアド『大列伝（アッ＝タバカート・アル＝クブラー）』（ジャアファル・ブン・アビー・ターリブの伝記）。

イブン・カスィール『始まりと終わり（アル＝ビダーヤ・ワ・アン＝ニハーヤ）』。

ザハビー『高貴な人々の伝記（スィヤル・アアラーム・アン＝ヌバラー）』。

イブン・ハジャル・アル＝アスカラーニー『アル＝イサーバ』；『ファトフ・アル＝バーリー』。

Wikipedia「Ja‘far ibn Abi Talib」。en.wikipedia.org/wiki/Ja%27far_ibn_Abi_Talib

QURANSCIENCE.MY の関連シリーズ

『イスラームの英雄』第 1 巻：ハムザ・ブン・アブドゥルムッタリブから第 7 巻：ザイド・ブン・ハーリサまで；とくに第 2 巻：アリー・ブン・アビー・ターリブと第 7 巻：ザイド・ブン・ハーリサ（ムウタ）。quranscience.my/#pahlawan

支援と寄付

この電子書籍はムスリムのために**完全に無料**で発行されており、**決して販売してはなりません**。研究費、ウェブサイト quranscience.my の運営費、そして次の電子書籍の発行のためのご寄付を心から歓迎します – ただし、**義務ではありません**。アッラーがすべてのご寄付を継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。『本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。』

訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「施しは財産を減らさない。人を赦すしもべに、アッラーは尊厳しか増し加えない。アッラーのためにへりくだる者を、アッラーは必ず高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドッラフマーン ← 父 アブドッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・作法の書、赦しと謙虚さを勧めることの章、ハディース第 2588 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيدٍ - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「人が死ぬと、その行いは三つを除いて途絶える。継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドッラフマーン ← 父 アブドッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書、死後に人に届く報奨の章、ハディース第 1631 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:1631

ジャザークムッラーフ・ハイラン・カスィーラ（多大なる善い報いがありますように）



上の QR コード（DuitNow）を読み取って寄付できます。

海外からのご寄付：上の PayPal QR コードを読み取るか、こちらへ paypal.me/quranscience